

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

坂城町清潔で潤いのある居住地域再生計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

長野県埴科郡坂城町

3 地域再生計画の区域

長野県埴科郡坂城町の全域

4 地域再生計画の目標

本町は、長野県の県中北部に位置し、人口16,566人(平成17年4月1日現在)、総面積53.64平方キロメートルで、町の中央部を千曲川が流れ、周囲を山に囲まれ、自然に恵まれた環境にある。町ではこの自然を活かし、自然と人と産業が共生する「ものづくりとやすらぎのまち」をめざしている。

千曲川では、4月になると「つけば漁」が行われ、初夏の風物詩になっており、6月になるとアユ釣りが解禁となり、全国から釣りファンが集まり、特に坂城付近は大きなアユが釣れる絶好の釣り場となっている。また、町では千曲川を町のシンボルとして、環境を保全し水と緑の憩いの場を形成していくために、町花「ばら」を植栽したばら公園、隣接するウォーキングステーションを起点としたウォーキングコース、運動公園、沿線緑化等の整備を進めるとともに、平成12年から毎年、町と住民との協働によるクリーンキャンペーン等を実施し、親水環境の創出に努めてきている。

一方、本町は、古くから北国街道の宿場町として栄え、現在県下でも有数の工業都市として発展してきた。発展の過程において、産業排水や人口増加に伴う生活雑排水流入増加等により、山紫水明を誇る本町周辺地域の環境悪化や、それに伴う観光客や釣り人の減少が懸念される状況となっている。

このため長野県では、「信濃川流域別下水道整備総合計画」を策定し、本町を含む長野市、千曲市の2市1町を処理対象とする「千曲川流域下水道事業(上流処理区)」(以後、「流域計画」と記す。)を計画し、公衆衛生の向上及び水質環境の保全を目指している。

こうした長野県のあゆみに対応し、本町では平成3年3月に「千曲川流域関連坂城町公共下水道全体計画」を立案、その後の「流域計画」の変更と共に整合のとれた事業計画を策定し事業推進に努めてきている。

坂城町の平成16年度末の下水道処理人口は、7,033人で普及率は42.5%、合併処理浄化槽による処理人口は2,175人で普及率は13.1%となっている。

下水道と合併処理浄化槽による汚水処理人口普及率は55.6%となるが、坂城町は千曲川流域下水道の上流端にあたることもあり、下水道事業の進捗が遅れており、長野県平均や、全国平均の普及率を大きく下回っている状況である。

このため、汚水処理施設を一層促進し、健康で快適な生活環境の確保を図ると共に、流入水の水質改善により千曲川の清流を再生する。

また、町花「ばら」を活用した町づくりと千曲川の豊かな自然にふれあう場の拠点として、ばら公園・ウォーキングステーション及びその周辺の整備・拡充を進める。

さらに、千曲川沿線公園等における、ばらの鑑賞会や千曲川沿いをウォーキングするイベントをはじめとした各種イベントの開催や、住民との協働による清掃活動等を通じた美しい水辺環境の創出により、観光客や釣り人を誘致し、観光面においても活性化を図り、千曲川を町のシンボルとして水と緑の憩いの場を形成し、オープンスペースとして有効利用を図り、清潔で潤いのある居住地域再生を目指す。

(目標1) 汚水処理施設の整備の促進(汚水処理人口普及率を55.6%から71.0%に向上)

(目標2) 千曲川の美しい水辺環境創出による観光面の活性化(アユの里観光客年間8,600人から10,500人に増加)

5 目標を達成するために行う事業

5-1 全体の概要

市街地及び周辺の既存集落を形成する地区における公共下水道の整備と、下水道全体計画区域外、及び下水道整備に相当の期間を要する区域における合併処理浄化槽設置により、汚水処理施設を一層促進し、健康で快適な生活環境の確保を図ると共に、流入水の水質改善により千曲川の清流を再生する。

さらに、千曲川沿線のばら公園・ウォーキングステーション周辺については、公園拡充と、千曲川の自然を体感できるよう堤外地にせせらぎ水路や自然観察路を整備すると共に、同公園や運動公園等における各種イベントの開催や、住民との協働による清掃活動等を通じた美しい水辺環境の創出により、観光客や釣り人を誘致すると共に、千曲川を町のシンボルとして水と緑の憩いの場を形成し、オープンスペースとして有効利用を図り、清潔で潤いのある居住地域再生を目指す。

5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業

[事業主体]

- ・ いずれも坂城町

[施設の種類]

- ・ 公共下水道、浄化槽(個人設置型)

[事業区域]

- ・ 公共下水道 坂城町中之条、戌久保、上五明、網掛地区
(下水道法第4条の規定に基づく認可済み)
- ・ 浄化槽(個人設置型) 坂城町下水道全体計画区域外、及び下水道整備に
相当の期間を要する区域

[事業期間]

- ・ 公共下水道 平成17年度～21年度
- ・ 浄化槽(個人設置型) 平成17年度～21年度

[整備量]

- ・ 公共下水道 ϕ 150～500 20, 600m
(うち、単独 5, 100m)
- ・ 浄化槽(個人設置型) 153基

なお、各施設による新規の処理人口は下記のとおり。

- ・ 公共下水道 中之条、戌久保、上五明、網掛地区で1, 967人
- ・ 浄化槽(個人設置型) 坂城町下水道全体計画区域外、及び下水道整備に
相当の期間を要する区域で460人

[事業費]

- ・ 公共下水道 1, 040, 000千円
(うち、国費 520, 000千円)
(単独 500, 000千円)
- ・ 浄化槽(個人設置型) 62, 723千円
(うち、国費 20, 907千円)
- 合 計 1, 102, 723千円
(うち、国費 540, 907千円)
(単独 500, 000千円)

5-3 その他の事業

- ・ 坂城環境整備事業
千曲川沿線に整備されたばら公園を、千曲川に並行して走るしなの鉄道の
車窓からも眺められるよう、堤内地側に拡幅する。
堤外地側についても、眺めるだけでなく実際に水に触れたり、千曲川の自
然を体感できるよう、現在の地形や植生を最大限利用したせせらぎ水路や
自然観察路を関係機関、団体と協力して整備する。
- ・ 千曲川河川清掃事業

毎年4月中旬にばら公園、運動公園等を拠点とした千曲川河川敷3区域で、町と住民との協働によるクリーンキャンペーンを実施し、豪雨等の出水により流れてきたごみや、捨てられたごみの清掃を行い、美しい水辺環境を創出すると共に、環境保全意識の高揚を図る。

- ・ 河川愛護事業

毎年7月に千曲川に流れ込む4河川の除草、ごみ拾いを、関係自治体住民との協働により実施し、千曲川に流入する水質改善と親水環境の整備・創出を図る。

6 計画期間

平成17年度～21年度

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

計画終了後に、4に示す数値目標に照らし状況を調査、評価し、公表する。また、必要に応じて事業の内容の見直しを図るために、坂城町公共事業再評価監視委員会において、施設の整備状況等について評価・検討を行う。

8 地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項

該当無し

(添付資料)

目次

- (1) 付録1 整備区域・整備箇所を示した図面
 - ・ 付1-1 地域再生計画に含まれる行政区画を表示した図面
- (2) 付録2 地域再生計画の工程表及び工程表の説明文
- (3) 付録3 地域再生計画の全体像を示すイメージ図
(坂城町清潔で潤いのある居住地域再生計画の概要)